

# 「認知症予防支援」機能を使ってみよう

「認知症予防支援」は、あなたの認知症予防活動を支援する機能です。

## 「認知症予防支援」機能で何ができるの？

「認知症予防支援」機能では、東海道五十三次を楽しみながら毎日歩いたり、歩数から認知症発症リスクを予測して表示したり、認知機能検査を受けたり、認知症関連の情報を見たりすることができます。

認知症発症リスクは、国立長寿医療研究センターと富士通コネクテッドテクノロジーズ株式会社が共同で開発した、統計学的に同条件の方が2年以内に認知症を発症する確率を表すものです。

※認知症発症リスクを予測する機能は65歳以上の方にお使いいただけます。

## 「認知症予防支援」機能を使ってみよう

認知症発症リスクを予測する機能を使うには、本人情報の入力が必要です。

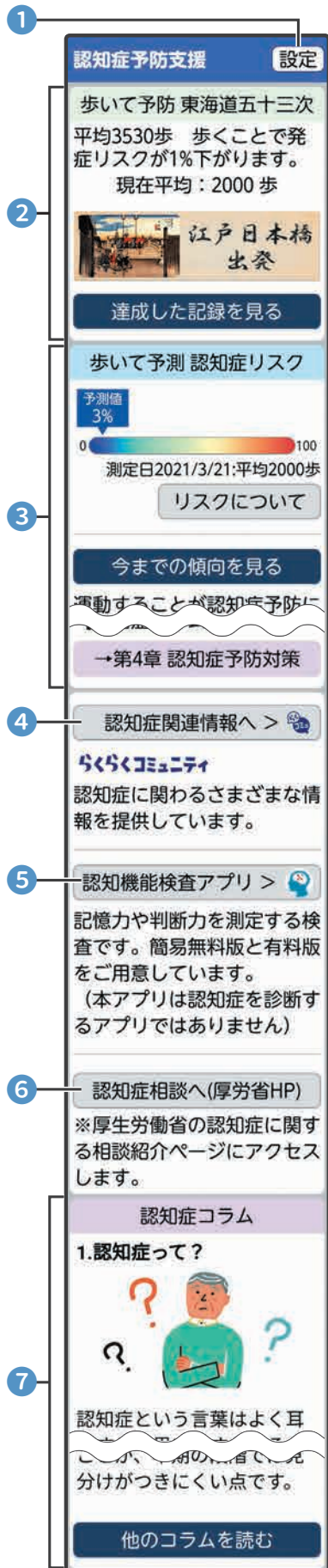


「健康・ショッピング」を選択した後に「認知症予防支援」を押す。

「認知症予防支援」の画面が表示されます。

「歩いて予測認知症リスク」の「本人情報を入力して開始」を押す。画面の指示に従って自分の情報を入力する。

「認知症予防支援」機能をはじめて使う場合は、表示される案内を確認し、「では始めましょう!」を押します。



### ①設定

プロフィールや本人情報の変更、認知症発症リスクの予測設定などができます。

### ②歩いて予防 東海道五十三次

毎日歩くことで、日本橋から京都までの東海道五十三次の疑似体験を楽しむことができます。また、認知症発症リスクを下げたための目標歩数も表示されます。[達成した記録を見る]を押すと、宿場情報を見たり、らくらくコミュニティに投稿したりできます。

たくさん歩いたことや、散歩中に見つけた風景などをらくらくコミュニティに投稿してみましょう。

### ③歩いて予測 認知症リスク

毎日の歩数から認知症発症リスクの予測を行います。

毎週日曜日の深夜に予測値が更新されます。予測値の表示を横に動かすと、その予測値となる毎日の平均歩数を見ることができます。

[今までの傾向を見る]を押すと、平均歩数や認知症発症リスクをグラフで確認できます。

※本機能は、診断や医療面での指導をするものではありません。

### ④認知症関連情報へ

認知症にかかわる情報を提供しているらくらくコミュニティにアクセスします。

## ⑤ 認知機能検査アプリ

認知機能検査アプリでは、Savonix 社が提供するサービスを利用し、スマートフォンを使って自宅に居ながら本格的な認知機能の検査を行うことができます。

Savonix 社は、スマートフォンで認知機能検査を行うアプリを開発し、世界の企業や研究機関に提供を行っている米国の会社です。※本アプリは、認知症を診断するアプリではありません。

無料検査：[**検査を無料体験(1回のみ)**] を押すと、有料検査のうち1個の検査を体験することができます（無料検査は1回のみ実施が可能です）。

有料検査：[**検査を実施(有料)**] を押すと、5個の検査で8種類の認知機能の分析を行うことができます。

課金方法などご不明な点がある場合は [**お問合せ**] を押ししてお問い合わせください。

Google Play 決済でお支払いいただきます。画面の指示に従って操作してください。お支払い方法には、sp モードコンテンツ決済サービス、クレジットカード、PayPal などをご利用いただけます。

## ⑥ 認知症相談へ（厚労省 HP）

厚生労働省の認知症に関する相談紹介ページにアクセスします。

## ⑦ 認知症コラム

国立長寿医療研究センターの島田裕之博士が執筆した認知症と生活習慣に関するコラムを読むことができます。

毎週一つのコラムがピックアップされて表示されます。[**他のコラムを読む**] を押すと、すべてのコラムを読むことができます。

## ④ 認知症関連情報へ

認知症にかかわる情報を提供しているらくらくコミュニティにアクセスします。

